

びぶりおん

3月

河瀬中学校・高校図書館

2024年3月発行(HP版)

今年度も残りわずか…

**「びぶりおん」でまだ紹介してなかった、
今年度入ったオススメ本を紹介！**

春休み前の特別貸出

実施中！！

3/11(月)～22(金)に借りた本の

返却期限日は、**4/10(水)**です。

* 次年度準備のため、春休み期間中
(3/25(月)～4/5(金))は閉館です。

「生きものがつくる美しい家」

鈴木まもる著(エクスナレッジ)

動物たちが作ったすごい巣を
イラストで紹介。巣の内部の構
造までわかりやすい！

「歴史のなぜがわかる世界史」

グレッグ・ジェナー著(かんき出版)

「完全武装の騎士はどうやっ
てトイレに行ったんですか？」
子どもからの難問奇問に歴史
学者が挑む！

「人外デザインのコツ」

墨佳遼著(玄光社)

人々以外の生きものを掛
け合わせたキャラクターの
デザイン案を多数掲載。
パラパラと見るだけでも
楽しい！

「続 窓ぎわのトットちゃん」

黒柳徹子著(講談社)

ベストセラー『窓ぎわのトットち
ゃん』の続編。戦争中、疎開先で
たくましく生きるトットちゃん
に勇気づけられます。

「十戒」

太木春央著(講談社)

リゾート開発のため無人島
に集まった9人。爆弾が仕掛
けられたようだが、その犯人
を見つけようとすると起爆
装置が作動。あなたなら、ど
うする…？ どんでん返し好き
にオススメ！

「13歳からのサイエンス」

緑慎也著(ポプラ社)

科学コンテスト受賞の高校生
たちの研究姿勢から「学びの
楽しさ」が伝わってくる！
「落ち葉に裏向きが多いのは
なんでかな？」素朴な疑問が
学びのカギ！

「本のリクエスト」受付中！

図書館に入れることが決まったら、
来年度(4月)以降借りられるようになります。

リクエストは
QRコード(配布版掲載)、
または
図書館のリクエスト用紙からどうぞ

「蔵書検索システム」使ってる??

本の所蔵の有無はもちろん、本の予約、
新着図書・雑誌・開館日カレンダーのチェックが
いつでもどこでもできます！

気になっていた本が
意外と図書館に
あるかも…？！

(検索先は
配布版に掲載)



2024 年本屋大賞 / ミネート本

「水車小屋のネネ」

津村記久子著(毎日新聞出版)

18歳と8歳の姉妹は田舎町へ引っ越し、出会ったのはしゃべる鳥‘ネネ’。少女の成長を40年にわたり描いた小説。

誰かに親切にしなきゃ、人生は長く退屈なものですよ。

人の幸せとは…?

「スピ/ザの診療室」

夏川草介著(水鈴社)

かつて大学病院で数々の難手術をこなした内科医・哲郎は、ある悲しみをきっかけに京都の地域病院で働くように。最期に希望の灯りをともす医者感動の物語。

お金は人を狂わせるのか…?

「黄色い家」

川上未咲子著(中央公論新社)

家庭環境などで生きづらさを抱えた少女たちは、‘黄色い家’で共同生活を始める。カード犯罪に手を染め、お金を稼ぎ、不自由ない生活が続くと思いきや…。

心の痛みからリカバリー(回復)できますように…

「リカバリー・カバヒコ」

青山美智子著(光文社)

公園のカバの遊具・カバヒコには自分の治したい部分と同じ部分を触ると回復するという都市伝説がある。小学生から高校生、大人まであらゆる年代の人がやってくる…。

「存在のすべてを」

塩田武士著(朝日新聞出版)

誘拐事件から30年が経ち、被害男児の現在の様子を知った新聞記者は、事件の真実を求め、再取材を始める…。

「放課後ミステリクラブ 1

金魚の泳ぐプール事件」

知念実希人著(ライツ社)

小学4年生の3人「ミステリトリオ」が学校で起きた謎に迫る！

30年の時を経て明らかになる真実とは…?

人気作家が本気で書いた

初の児童書！

昨年の本屋大賞受賞作の続編

承認欲求のなれの果てとは…?

「星を編む」

岡良ゆう著(講談社)

夜空で光り輝く星のような作品を愛して、編んで、その作品を必要としている人たちへつなげるため、全力を尽くす編集者がいた…。

「君が手にするはずだった

黄金について」

小川哲著(新潮社)

著者自身を彷彿とさせる「僕」が、金持ちや占い師など怪しげな人物たちと遭遇する連作短篇集。

読後、きっと‘成瀬’を好きになる！

異世界に浸れる王道ファンタジー

「成瀬は天下を取りに行く」

宮島未奈著(新潮社)

滋賀県在住の中学2年生・成瀬は、閉店が決まった西武百貨店に毎日通うことを決意。全力で我が道を進む成瀬の青春物語。

「レーエンテ国物語」

多崎礼著(講談社)

帝国領主の娘・ユリアは政略結婚から逃れるため、呪われた地・レーエンデへ冒険に出る。その地で自分が何者なのか知ることとなり…。